

南極資料 第11号

南極シンポジウム特集号

目次

序言

地学部門

- 南極地域における測地観測について……………大橋伸一・印部英一・柿沼清一…… 3  
積雪から氷河への変化の初段階……………吉田順五…… 12  
東オングル島の地形分類と地形計測……………羽田野誠一…… 17  
昭和基地産放射性鉍物—Euxenite-Polycrase 系鉍物—について  
……………林昇一郎・長島弘三…… 27  
東オングル島産石榴石について……………南英一・小坂丈予・中村忠晴…… 31  
\*南極地域における地図作製について……………鍛冶晃三・吉田新生…… 36  
\*南極地域における重力測定について……………鈴木弘道・大橋伸一…… 37  
\*リュッツォウ・ホルム湾のパドルの生成機構について……………高橋喜彦…… 38  
\*リュッツォウ・ホルム湾東岸の地形……………吉川虎雄・戸谷洋…… 40  
\*プリンスオラフ海岸における海岸線の変化……………木谷幸雄・吉田新生…… 41  
\*リュッツォウ・ホルム湾東岸の地質……………立見辰雄・菊池徹…… 42  
\*南極洋における Bathymetric Chart について……………熊凝武晴・鈴木祐・柳川三郎…… 43  
\*クック岬沖の底質について……………新野弘…… 45  
\*リュッツォウ・ホルム湾の底質について……………庄司大太郎・佐藤任弘…… 47  
\*南極洋の有孔虫群とその意義……………内尾高保…… 48

気象部門

- リュッツォウホルム湾付近の気象統計……………田島成昌…… 51  
昭和基地気象観測値の統計的調査……………中島博…… 68  
昭和基地および、リュッツォウホルム湾の沖合の天気とその予報について  
……………久我雄四郎…… 75  
昭和基地に於ける高層気象観測(第1報)……………清野善兵衛…… 81  
暴風圏における偏西風帯上の小波動……………田島成昌…… 89  
1959年1~2月の昭和基地を中心とする南半球の気象……………田辺三郎…… 92  
昭和基地の気候に及ぼす海水の影響について……………守田康太郎…… 98  
南極における雪面蒸発量測定を試み……………守田康太郎・村越望・西堀栄三郎…… 103

海洋部門

- 南極洋の深層循環流……………宇田道隆…… 111  
南極の雪・プール水・パックアイスの化学成分……………菅原健…… 116

南極オングル島付近のパドルの水質	南 英一・松本利松・小坂丈予	121
*南極環海における海洋調査について	石 野 誠	128
*南極洋における循環転流	熊凝武晴・小沢敬次郎・柳川三郎	131
*氷野の漂流と圧縮疎化現象	小 野 延 雄	133
*昭和基地沖の流水帯移動について	熊凝武晴・宝谷英生・柳川三郎	134
*南極の水成分の重水素分布	千谷利三・堀部純男・小早川美津子	138

### 生 物 部 門

南極海の浮游繊毛虫類	羽 田 良 禾	141
昭和基地周辺における鳥類及び海獣類	芳 賀 良 一	146
東オングル島の陸氷と淡水藻の植生	福 島 博	149
南極の陸氷に産する硅藻（予報）	根 来 健 一 郎	152
オングル島付近から分離した微細藻類	渡辺 篤・福島 博・藤田善彦・清原千里・石川雅子	154
オングル島及びその周辺地域の蘇類（予報）	堀 川 芳 雄	156
*南極観測航海及び昭和基地における生物	松 田 達 郎	159
*昭和基地沖における浮遊生物	妹 尾 次 郎	159
*南極の微生物について	飯 塚 広	161
*南極採集品から分離された菌類について	椿 啓 介	161
*オングル島及びラングホブデ付近の淡水藻	平 野 実	162
*南極の氷雪藻類	福 島 博	164

### 超 高 層 物 理 部 門

第4次南極地域観測隊宇宙線部門船上観測報告	福島 紳・中村 強	165
水を利用した宇宙線中性子観測装置	福島 紳・小玉正弘・宮崎友喜雄	174
昭和基地におけるオーロラノイズの観測	芳 野 赴 夫	179
宗谷船上で観測された短波海上散乱について	平 尾 邦 雄	184
宗谷船上観測による電離層経緯度効果の検討	柴 田 久	191
昭和基地における F2 層長期変化及び特異現象について	若 井 登	195
第4次南極地域観測隊地磁気部門船上観測報告	柿沼清一・村石幸彦	200
南北両極地域の地磁気活動間の関係	永田 武・国分 征	204
南極大陸周辺における地球磁場永年変化	永 田 武	217
リュッツォウ・ホルム湾東岸の岩石に関する古地磁気学的研究	永田 武・山合美都子	225
氷冠雪上の電波伝播特性	芳 野 赴 夫	228
*高緯度における宇宙線強度の時間的变化	北村泰一・小玉正弘	234
*夜光輝線の緯度効果	中 村 強	237
*南北両極地域における Polar Blackout の統計的特性について	糟 谷 績	239
*昭和基地における Polar Magnetic Storm とその関連現象について	小 口 高	245
*極光帯における dH/dt および地電流変化	小 口 高	247
*昭和基地周辺における海上の磁気偏差	熊凝武晴・鈴木 祐・柳川三郎	248

## 設営科学技術部門

第3次越冬期間中の通信状況報告	高 室 功	253
昭和基地に於ける建物の現状	平 山 善 吉	260
南極雪上車について	筒 井 孝 輔	271
南極観測用発電エンジンについて	町 田 雅 雄	278
第3次越冬期間中の機械関係報告	荒 金 兼 三	282
越冬期間中の燃料関係報告	芳 野 赴 夫	286
越冬期間中の電気関係報告	芳 野 赴 夫	289
*暖房設備について	井 上 宇 市	295
*第一次越冬に使用した犬ぞり用具についての二三の私見	菊 池 徹	297
*犬ぞりに関する“荷重の法則”について	菊 池 徹	297
*越冬期間中の調理に関する報告	吉 田 長 憲	298
*南極観測と航空機について	藤 井 恒 男	304

\* 要旨のみ。